

2区だより

中村自治会第2区は、1区と3区、4区、5区に接し、中村の6つの区のうち、加入世帯数は310世帯ほどで下から2番目に少ない区です。

世帯加入率は推計で80数パーセントを超えており、数字の上では比較的高い加入率となっていますが、加入世帯の3分の1の120数世帯が共同住宅世帯という特徴があります。残りの3分の2近くが戸別世帯になりますが、地域コミュニティという点で他の区とは少し異なる運営上の課題を抱えています。

地理的には、南端の市立綾瀬中学校を「コ」の字のように囲み、中学校の北東部に広がるほぼ平坦なところにあります。また、2区のほぼ中央を斜めに横切るように北東から南西に向かう丸子中山茅ヶ崎線の中原街道（県道45号線）が走っており、この道の北側が深谷中地区、南側が深谷南地区として住居表示された梨畑なども一部で混在する住宅地域です。



行事やイベントは、自治会本部に連携して行う運動会などに参加したり、応援したりの交流や、会員相互の親睦が深まる行事のほか、独自には「どんど焼き」があります。今は、以前のような多くの人が集まる交流は難しくなっていますが、それでも其処彼処で子どもたちの元気な声が聞こえています。区が目指しているのは、お年寄りから子どもたちまで明るく楽しく温かく過ごせる地域です。

2区には、大規模災害時には一次避難所と広域避難場所になる綾瀬中学校もあり、

また、普段は市民の憩いの場で、春には桜もきれいな市立鶴ヶ岡公園などもあります。そして、活動として、地区のボランティアによる登校時の子どもたちの見守りや、世帯順の資源ごみ当番など



地域環境を家庭からも支えています。これまで通りの普段の活動は、もう少し時間がかかりそうですが、常に新しい世帯の加入をお待ちしています。